



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日
東上場会社名 株式会社インタートレード
コード番号 3747

上場取引所

URL <https://www.itrade.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西本 一也

問合せ先責任者 (役職名) 業務執行役員

(氏名) 小笠原 功二

(TEL) 03-4540-3002

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績(2024年10月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年9月期第3四半期	1,282	△5.1	△13	—	△174	—	△117	—
2024年9月期第3四半期	1,351	△4.3	53	△50.1	△78	—	△14	—

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 △129百万円(—％) 2024年9月期第3四半期 △17百万円(—％)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	△16.37	—
2024年9月期第3四半期	△1.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年9月期第3四半期	1,497	1,103	73.7
2024年9月期	1,645	1,232	74.2

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 1,103百万円 2024年9月期 1,221百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年9月期	—	0.00	—		
2025年9月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	2,160	16.8	110	37.1	△40	—	10	1.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項（詳細は、【添付資料】９ページ「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。）

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社A n d G o 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期3Q	7,444,800株	2024年9月期	7,444,800株
② 期末自己株式数	2025年9月期3Q	259,230株	2024年9月期	259,200株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年9月期3Q	7,185,588株	2024年9月期3Q	7,185,600株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)４ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)	9
(セグメント情報等)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの事業セグメントは、証券ディーリングシステム、外国為替証拠金取引システム、暗号資産プラットフォーム等の開発及び保守を中心とする「金融ソリューション事業」、ITサポート及びグループ経営管理ソリューションシステムの開発及び販売を中心とする「ビジネスソリューション事業」、機能的食材であるハナビラタケの健康食品や化粧品等の開発及び販売を行う「ヘルスケア事業」の3つです。

前第3四半期連結累計期間（以下、前第3四半期）及び、当第3四半期連結累計期間（以下、当第3四半期）の当社グループの連結経営成績は次の表のとおりです。

	2024年9月期 (前第3四半期)		2025年9月期 (当第3四半期)		対前年同期比 (%)
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	
売上高	1,351	100.0	1,282	100.0	94.9
金融ソリューション事業	1,056	78.2	1,011	78.9	95.7
ビジネスソリューション事業	212	15.8	192	15.0	90.4
ヘルスケア事業	81	6.0	78	6.1	96.3
営業利益又は営業損失(△)	53	—	△13	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△14	—	△117	—	—

(注) 各事業の売上高は、セグメント間の内部取引を含んでいません。

当第3四半期の業績は、連結売上高は前年同期比68百万円減少し1,282百万円となりました。また損益面では減収等の影響により、営業損失は13百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は、持分法適用会社である株式会社デジタルアセットマーケット(以下、デジタルアセットマーケット)及び株式会社A n d G o (以下、A n d G o)の持分法による投資損失159百万円を計上した一方で、デジタルアセットマーケットの株主割当増資に伴う持分変動利益を56百万円計上したことにより、117百万円となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

なお、各事業の売上高には、セグメント間の内部取引を含んでいません。

(金融ソリューション事業)

金融ソリューション事業は、当社、デジタルアセットマーケット及びA n d G oの事業です。

当第3四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	1,011百万円（前年同期比 95.7%）
セグメント利益	295百万円（前年同期比 92.7%）

2024年11月に東京証券取引所でarrowhead4.0が運用を開始したことにより、エンハンス対応の受注があったものの、大口顧客からのライセンス利用料等の減収により、売上高は前年同期比95.7%の1,011百万円、セグメント利益は、減収等の影響により前年同期比92.7%の295百万円となりました。

2025年3月に、Fireblocks社とWEB3インフラ導入支援に関する戦略的パートナーシップを締結し、デジタルアセットマーケットと連携して、WEB3領域に対し経営資源の一部を適切に配分し、取り組みを強化しております。さらに、同年4月には、A n d G oの株式25%を取得し、持分法適用会社としたことで、暗号資産向けソリューションや暗号分散技術を活用したサービスの共同開発を推進しております。これにより、WEB3領域において新たな金融ソリューションサービスの展開を図るとともに、より高付加価値なソリューションの提供を目指してまいります。

(ビジネスソリューション事業)

ビジネスソリューション事業は、当社及び株式会社ビーエス・ジェイの事業です。

当第3四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	192百万円（前年同期比 90.4%）
セグメント損失	25百万円（前年同期は0百万円のセグメント利益）

S I サービスの増収がみられたものの、主力である経営統合管理プラットフォーム『GroupMAN@IT e2』において、既存顧客からの追加開発案件等が前年同期に比べて少なかったため、売上高は前年同期比90.4%の192百万円となりました。損益面では、減収の影響に加えて、人材の確保等、人件費の増加や開発工数の増加等により、前年同期の0百万円のセグメント利益から、25百万円のセグメント損失となりました。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業は当社及び株式会社インタートレードヘルスケアの事業です。

当第3四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	78百万円（前年同期比 96.3%）
セグメント損失	40百万円（前年同期は36百万円のセグメント損失）

『I T はなびらたけ』製品の機能性表示食品の販売が期初計画より遅れており、売上高は、前年同期比96.3%の78百万円となりました。損益面に関しては、減収等の影響により、セグメント損失は前年同期の36百万円から40百万円となりました。

2025年3月28日に公表しましたとおり、消費者庁から機能性表示食品の届出番号を取得したことにより、第4四半期以降に、『I T はなびらたけ』の機能性を明記した新商品である「エストロリッチ ピュア」を展開し、事業の拡大を図ってまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産額（負債純資産合計）は、前連結会計年度末に比べ148百万円減少し、1,497百万円となりました。自己資本比率は73.7%、当座比率（当座資産÷流動負債、短期的安全性の指標）は315.9%となっております。

(資産)

資産合計1,497百万円のうち、現金及び預金が723百万円（構成比48.3%）を占めています。

その他の主な資産は、受取手形、売掛金及び契約資産163百万円（構成比10.9%）、棚卸資産（商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品）86百万円（構成比5.7%）、投資有価証券295百万円（構成比19.8%）となっています。

前連結会計年度末の資産合計1,645百万円より148百万円減少しており、その主な増減要因は、投資有価証券が251百万円増加し、現金及び預金が301百万円、短期貸付金が100百万円減少していることによるものです。

(負債)

負債合計394百万円のうち、短期借入金、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金の合計が236百万円（負債純資産合計に対する構成比15.8%）となっております。

前連結会計年度末の負債合計413百万円より18百万円減少しており、その主な増減要因は、長期借入金が30百万円減少していることによるものです。

(純資産)

純資産合計1,103百万円の主な内訳は、資本金1,478百万円、資本剰余金996百万円、利益剰余金△1,276百万円、自己株式△95百万円となっております。前連結会計年度末の純資産合計1,232百万円より129百万円減少しており、その主な増減要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことによる利益剰余金の減少117百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは金融市場の動向の影響を受ける事業環境にありますが、現時点では2024年9月期決算短信記載の連結業績予想で想定したとおりに進捗しており、連結業績予想の変更はありません。なお、2025年4月に、A n d G oの株式を取得したことにより持分法適用会社として連結の範囲に含めておりますが、当社連結財務諸表に与える影響は軽微であり、今後業績に影響を与える事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,024,922	723,596
受取手形、売掛金及び契約資産	203,503	163,994
商品及び製品	8,435	12,008
仕掛品	16,641	68,426
原材料及び貯蔵品	4,309	5,597
短期貸付金	100,000	-
その他	65,759	62,818
貸倒引当金	△246	△246
流動資産合計	1,423,324	1,036,196
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,416	10,382
工具、器具及び備品（純額）	22,286	19,316
リース資産（純額）	10,845	5,380
有形固定資産合計	44,548	35,079
無形固定資産		
ソフトウェア	2,461	2,334
その他	364	364
無形固定資産合計	2,826	2,698
投資その他の資産		
投資有価証券	44,988	295,998
繰延税金資産	4,166	2,821
敷金及び保証金	123,361	123,402
その他	14,606	13,499
貸倒引当金	△11,851	△11,851
投資その他の資産合計	175,271	423,869
固定資産合計	222,645	461,648
資産合計	1,645,970	1,497,844

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	48,140	68,491
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	40,032	40,032
リース債務	7,807	4,062
未払法人税等	8,305	8,837
契約負債	13,109	10,183
受注損失引当金	1,000	3,570
その他	53,869	45,837
流動負債合計	272,264	281,015
固定負債		
長期借入金	126,568	96,544
リース債務	4,619	2,249
退職給付に係る負債	9,686	14,426
固定負債合計	140,873	113,219
負債合計	413,137	394,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,478,433	1,478,433
資本剰余金	996,567	996,567
利益剰余金	△1,158,703	△1,276,345
自己株式	△95,031	△95,046
株主資本合計	1,221,266	1,103,609
非支配株主持分	11,566	-
純資産合計	1,232,832	1,103,609
負債純資産合計	1,645,970	1,497,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,351,361	1,282,933
売上原価	872,975	882,897
売上総利益	478,385	400,036
販売費及び一般管理費	424,694	413,511
営業利益又は営業損失(△)	53,691	△13,475
営業外収益		
受取利息	5	508
受取配当金	0	1
雑収入	314	434
営業外収益合計	320	944
営業外費用		
支払利息	1,142	2,275
持分法による投資損失	130,994	159,596
その他	111	0
営業外費用合計	132,248	161,872
経常損失(△)	△78,235	△174,403
特別利益		
持分変動利益	76,301	56,173
新株予約権戻入益	697	-
特別利益合計	76,999	56,173
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,236	△118,230
法人税、住民税及び事業税	14,163	9,633
法人税等調整額	1,970	1,345
法人税等合計	16,134	10,978
四半期純損失(△)	△17,370	△129,208
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,354	△11,566
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,016	△117,642

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△17,370	△129,208
四半期包括利益	△17,370	△129,208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14,016	△117,642
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,354	△11,566

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)

当第3四半期連結会計期間より、新たに株式を取得したA n d G oを持分法適用会社としております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金融ソリューション事業	ビジネスソリューション事業	ヘルスケア事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,056,754	212,932	81,674	1,351,361	—	1,351,361
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	32	32	△32	—
計	1,056,754	212,932	81,707	1,351,394	△32	1,351,361
セグメント利益又は損失 (△)	319,093	481	△36,182	283,392	△229,700	53,691

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△229,700千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金融ソリューション事業	ビジネスソリューション事業	ヘルスケア事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,011,841	192,450	78,641	1,282,933	—	1,282,933
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	12	12	△12	—
計	1,011,841	192,450	78,654	1,282,946	△12	1,282,933
セグメント利益又は損失 (△)	295,871	△25,029	△40,798	230,043	△243,518	△13,475

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△243,518千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	14,827千円	14,455千円